

上手な医療機関のかかり方

～からだもお金も損をしないコツ～

具合が悪くなったとき、あなたはどのようにしますか？

いきなり

大病院

へ



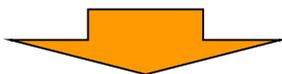
とりあえず、設備の整っている大きな病院に行こうかな…。

時間がかかります

病院は本来、重症な患者の治療に取り組む役割をもっています。来院者が多くなると、どうしても待ち時間が長くなり、1日がかりの通院となってしまいます。

医療費が多くかかります

診療所などからの紹介状を持たずに受診すると、通常の初診料のほかに「選定療養費」が加算される場合があります。その額は概ね1,500円以上で、大学病院の場合は3,000円以上になります。



身近な診療所や開業医の

かかりつけ医



かかりつけ医とは、患者さんの健康状態や病気のことなどを普段からある程度知っており、困ったときに身近にいて適切なアドバイスをくれるお医者さんです。

近くにあって通院しやすい

- 今までの病歴等がカルテにあるので、迅速、的確な治療が受けられます。
- いつも同じ医師に診てもらえるので、意思の疎通が回りやすく安心です。
- ちょっとした体調不良、健康問題も気軽に相談できます。

専門医や総合病院を紹介

- 診療に必要な紹介状を書いてもらえ、初診時の「選定療養費」がかかりません。

皆さん、是非かかりつけ医を持ちましょう！！



ハシゴ受診はやめましょう

ハシゴ受診とは、同じ病気で次々と医療機関を渡り歩くことをいいます。

★ 時間とお金のムダ

(説明、検査、初診料、薬など)

★ からだに負担

(重なる検査、投薬)

★ 治癒の遅れ

(中途半端な治療)

コンビニ受診はやめましょう

コンビニ受診とは、軽い症状でも昼間を避けて休日や夜間に救急外来を受診することをいいます。

★ 重症患者の対応に遅れ

(救急外来が混み合う)

★ 救急医療体制が維持できない

(病院の医師、スタッフが^{ひへい}疲弊)

★ 昼間の方が検査・投薬がスムーズ

☆ 大切な人の命を救うためにも、皆が安心して、いつでも救急医療が受けられるようにしましょう。

作成：厚木市市民健康部健康長寿推進課